

あなたと市政をつなぐ情報紙 市民派無所属

府中市議会議員／会派 市民の風

ゆうきりょう

市政
通信

毎日ブログ更新中

ゆうきりょう

電話 090-4136-7642



新型コロナウイルス オミクロン株の猛威が予想される今、府中市は早急に3回目のワクチン接種開始を！

市民の命がかかっている、市は早急に対応を！」（市民からの声）
府中市の3回目のワクチン接種券の発送は遅いです。当初の予定と違い前倒しが叫ばれていますが、市の職員には危機感を持ち、予定変更があったときなど速やかに対応できるスキルを求めたいです。第5波の時、自衛隊大規模接種会場の対象年齢が下がっても、市からの接種券の発送がなくて、市の窓口発行で大混雑しました。（市民の方の投稿より）

府中市の新型コロナワクチン、1月11日から3回目のワクチン接種の受付スタート

現在府中市では、令和3年5月に2回目のワクチン接種をされた方から3回目の接種を予定し、1月11日から個別接種、集団接種共通の受付をスタートします。詳細は府中市の「広報ふちゅう」（公共施設、コンビニなどにあり）、市のホームページをご覧ください。

★個別接種・・・①ファイザー製のワクチン、②接種会場は市内医療機関約

60ヶ所を予定、詳細の箇所については市のホームページをご覧ください。
★集団接種・・・①モデルナ製のワクチン、②接種会場は「プラッツ」オープンスペース、③予約は府中市のホームページ「コロナワクチン接種ウェブ予約」からアクセスしてください。④電話予約については、自動音声ガイダンス 電話050-3171-5641へ 受付時間は毎日24時間
1月11日以降、毎週火曜日は午前9時から
※ワクチン接種に関する問い合わせ・・・府中市新型コロナワクチンコールセンター 電話0570-042567 月曜～金曜 午前9時～午後5時、第2、4の土曜日の午前9時～正午
※府中市の担当課 健康推進課 電話 042-368-6511



府中市内において無料でPCR検査を受けられる店舗があります(12月28日時点)



東京都では新型コロナ感染防止拡大のために「PCR等検査無料化事業」を実施しています。東京都から府中市内において、PCR検査の無料化事業の登録を受けた店舗は下記の通りです。
①ウエルシア薬局ミッテン府中店（宮町1-41-2、ミッテン府中・地下1階）毎日10

時～20時（PCR検査のみ実施）
②ウエルシア薬局 是政店（是政2-4-2）毎日9時～20時
③ウエルシア薬局 天神町店（天神町3-12-6）月～土 9時～20時、日曜・祝日 10時～13時、14時～19時
④ウエルシア薬局 白糸台店（白糸台3丁目37番地12）毎日10時～21時

府中市は来年度予算案に市民からの切実な声を施策に反映させてほしい！（第二弾）

市民の声1 市民生活の要望

- 粗大ゴミの直接搬入の収集方法で、以前はいつでも自由にリサイクルプラザに持ち込みができましたが、コロナ以降、事前申込み制になりました。そのため予約ができず、キャンセルがでても譲られることがありません。制度の改善を求めます。
- 府中市でも介護が必要なお年寄りや障害をもつ人の家族が新型コロナに感染し、介護ができなくなった際、短期的に預かる『ショートステイ』ができるよう検討してください。

市民の声2 児童生徒の教育環境の要望

- 給食を運搬するトラックに保温装置を完備してください。給食センターから学校に届くまでに、温かい給食が冷めてしまいます。
- 子供が小学校に通うひとり親家庭ですが、小学校でパソコンが使われる

ようになり、夏休み期間学習するようにと持ち帰りました。しかし家にはwi-fiがなく、インターネットが繋がらずパソコンが使用できません。自宅学習するために、wi-fiの貸出をしてほしいです。

市民の声3 鉄道駅の乗り換え接続の改善と道路の安全の要望

- 京王線武蔵野台駅と西武線白糸台駅について、現状では駅の出入口が西側にしかなく、遠回り踏切を渡る必要があり大変不便です。駅東口の設置と連絡通路の設置を鉄道会社に要望してください。
- 四谷街道も、登下校時は交通量も多く、路側帯を歩いていると、大人でも車にひかれる恐怖感があります。路側帯にはみ出している民家の木などもあって、必然的に車道を歩くことになり、いつかは事故が発生すると思います。四谷街道の通学路にガードレールの設置や、路側帯でなく段差のある歩道の設定を要望します。

府中市に「子育て世帯臨時特別給付金」の現金支給を緊急要望しました

ゆうきりょうは、12月13日、政府による「子育て世帯臨時特別給付金」の支給方法についてはクーポン券形式での支給ではなく、現金での支給を実施するよう、高野市長あてに緊急要望書を提出しました。その後府中市では、政府の方針変更にもより、対象児童1人につき10万円を全額一括で振り込むことを決定、12月23日に中学生には送金することになりました。

★給付金の問い合わせ先 電話：0570-08-8105（子育て応援課コールセンター）



ゆうきりょう のラジオパーソナリティ番組・・・FM府中（ラジオフューズ、87.4MHz）「府中市議会議員 ゆうきりょう 市民の風」、毎週火曜日22時45分から6分間放送、日曜日にも再放送。市政の動きなど情報を発信中。ぜひお聴きください。



朝の駅頭市政報告について

私の朝の駅頭あいさつについて、原則、毎朝下記の予定で行っています。駅頭では「市政通信」を配布しています。市政相談、生活相談なども受け付けています。なお雨天時や、自身の都合により中止の場合もあります。お気軽にお声をおかけください。（朝8時まで）

月曜・・・西武線多磨駅東口、火曜・・・予備日、水曜・・・京王線東府中駅北口、木曜・・・西武線多磨駅西口、金曜・・・京王線多磨霊園駅北口

ゆうきりょうに市政などへのご意見、ご要望、苦情などお寄せください。
アドレス yuki4551@ozzio.jp 電話 090-4136-7642 住所 府中市紅葉丘2-6-3 メイプルタウン吉野D202

※電話の場合は、留守電にコメントを入れてください（電話にでられない場合があります）。

※ゆうきりょうはブログを毎日更新していますので、ぜひご覧ください。「ホームページ検索→ゆうきりょう」

ゆうきりょう

教育、高齢者福祉、コロナ感染拡大防止策で府中市に政策提案・ゆうきりょうの議会論戦

ゆうきりょうは市議会において市民ニーズの実現のため、年4回の市議会で一般質問を行い政策の提案をしました。そこでこの間行った質疑のポイントについて紹介します。

政策提案1 「いじめ隠し」をさせないために、「いじめ防止条例」の制定を（令和3年6月議会）

★ゆうき質問⇒ 市議会で過去2回、いじめの問題についてとりあげたが、あらためて「いじめ防止条例」の制定と、いじめを検証するための独立した「第三者機関」の設置を求めたいが市の見解は。

●市の答弁⇒ 「昨年度から、いじめ防止基本方針の改定を検討しており、そのなかで『いじめ防止条例』の必要性についても検討している」「いじめ防止推進法にもとづく付属機関等の設置も視野にいて対策を総合的に検討している」。

★ゆうき主張⇒ いじめの事件が報道されるたびに、教育委員会による「いじめ隠し」が問題になる。いじめの真相を明らかにし、いじめ隠しを防ぐためには、教育委員会に制度上の仕組みを担保すること。その意味からも条例の制定、独立した第三者機関の設置によって、透明性、中立性、公平性を確保することが絶対条件であり要望したい。

政策提案2 認知症の方への損害賠償責任保険制度の創設を求めたい（令和3年9月議会）

★ゆうき質問⇒ 高齢者福祉策として認知症の方をもつご家族のために、認知症の損害賠償責任保険制度の創設を提案したい。この保険への加入をすすめることで、認知症の方による事故への家族の不安軽減につながり、市の認知症事業制度の促進にもつながると考えるが、市の見解は。

●市の答弁⇒ 認知症に関する「賠償責任保険」制度の創設は、加入を促すことで確実に関係医療機関の受診につながるなど、認知症施策全般に、

どのような相乗効果が期待できるのかについて、今後、その取組方法について検討していきたい。

★ゆうき主張⇒ この制度については中野区や昭島市で実施し、予算的に少額で実施できる。認知症の方による事故では、以前、鉄道との接触死亡事故が発生し、鉄道会社が遺族に対して、多額の請求をする事例があったので、こうした制度があれば住民は安心できる。今後も要望していきたい。

政策提案3 コロナ感染拡大防止のために「新しい生活様式」を促進するリフォーム助成制度の実施を！（令和3年12月議会）

★ゆうき質問⇒ 新型コロナウイルスの長期化が予想されるなか、コロナの感染拡大防止策として住宅やオフィス、商業店舗などを「新しい生活様式」に改修するために、リフォームを促進する助成制度が全国の自治体で実施されている。そこで府中市でも、こうしたリフォーム改修助成策について実施を求めたいが考えは。

●市の答弁1⇒ 一部の企業では、テレワークを縮小して出社を促す動きが見られているとの報道もあり、今後も市民ニーズや国、東京都、企業等の動向を注視していく。

★ゆうき主張⇒ 多摩地域ではこの制度を青梅市が実施し、市内に住んでいる方で3分の1、補助限度額150万円、市内に移住予定している方にも補助限度額2分1、100万円までを助成する積極的内容だ。府中市は住宅リフォーム制度について、2014年に商品券（住宅スマイル建設券）で助成制度を実施した実績もあるだけに、今後もリフォーム助成制度の実施を求めたい。

府中市が災害時の避難所の混雑状況をネットで確認サービスを実施へ

府中市は1月から災害時の避難所の混雑状況について、インターネットで確認できるサービスをスタート、「住民の分散避難につなげ、新型コロナウイルスの感染防止に役立てる狙い」です。

このインターネットサービスについて、市はIT企業「バカン」（千代田区）と「災害時避難施設に係る情報提供に関する協定」を締結。記事では「地震や水害などの災害時に避難所に詰める職員が、同社が提供する専用サイトにスマートフォンなどで、混雑状況を4段階に登録」することで、市民

が避難所の情報を共有できるシステムをめざします（読売新聞記事より）。

19年の台風19号の教訓は、特定の避難所への過度な集中を避けること、最近ではコロナ禍における避難所の「密」を避けることが重要です。課題はインターネットに慣れていない方への情報提供をどうするか、避難所の開設に協力できる民間施設の増設、車の駐車可能な避難所の増設など、ネットの情報サービスが生かされる環境づくりを市に求めていきます。

分倍河原駅地区の街づくりはどのようなのか・府中市が市民向けオープンハウスを開催予定

府中市では分倍河原駅周辺の街づくり計画について、市民から意見を伺う場として、パネル展示によるオープンハウスを開催します。

●日時・1月21日（金）午後1時～8時、1月22日（土）午前10時～午後5時、●場所・片町文化センター1階ロビー ※問い合わせ 府中市地区整備課 電話042-335-4371

市は駅の改良と周辺街づくりを一体で行う方針

府中市は令和2年1月に「分倍河原駅周辺まちづくり整備計画」を策定し、分倍河原駅の再編整備の計画をしています。方針の概要は、分倍河原駅の改造と駅周辺の再整備を提示し、①商店街および商業施設の

ぎわいの創出で回遊性の高い駅前空間の形成をめざす、②駅周辺の自転車ネットワークを確保、③歩行者の安全確保、④自転車駐車場の適正配置の展開、⑤利用しやすい駅への改良などの交通基盤の整備などを柱としています。またこうした方針にもとづき4つのエリアとして、①住居と商業の複合エリア、②居住環境の保全エリア、③公共公益機能の強化エリア、④業務と商業エリアから構成するとしています。



街の話題 府中第四中学校合唱部が、全国合唱コンクールで2冠達成

府中市立第四中学校の合唱部が昨年10月の「全日本合唱コンクール全国大会」の中学校部門混声合唱の部に出場、最優秀賞に輝き、11月には「NHK全国学校音楽コンクール」でも金賞に選ばれる快挙を遂げ、府中市から市民表彰が贈られました。合唱部の生徒さんたちと指導された顧問の先生にも敬意を表します。これからも素晴らしい合唱を聴かせてほしいです。



府中市議会議員 ゆうきりょう（結城 亮）プロフィール

昭和45年（1970年）5月11日生まれ、51歳。横浜市青葉区出身、大東文化大学法学部卒、東京土建府中国立支部事務局などの仕事を経て、2015年4月から府中市議会議員、現在2期目。文教委員会委員、市庁舎建設特別委員会 副委員長。無所属党派「市民の風」所属。現在は独身。